

FAX: 045-222-2088

E-mail : open@ywbc.org

■□■

3. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■

4. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■

5. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「アジアのあれこれ」～

【ソチのあと・さき】

ソチのオリンピック、パラリンピックは様々なドラマや感動を残して閉幕しました。しかし、当初はソチが何処にあるか、私の周りでは知らない人も多かったようです。ヨーロッパ・アジアにまたがる大国ロシアは、日本から見れば北の隣国です。従って、人的交流の歴史は長く、既に 1705 年にはピョートル 1 世が日本人の漂流民・伝兵衛を講師に招いてサンクトペテルブルクに日本語学校を開設しています。しかし、第二次世界大戦後の冷戦下において鉄

のカーテンと呼ばれる緊張した時代が影響したせいか、現在でもまだ日露の交流状況は他の隣国と比べると遅れています。二国間の貿易額を見ても、日中間 3,337 億米ドル、日韓間 1,024 億米ドル、日露間 335 億米ドルと、隣接する国々の中では圧倒的に取引額が少ない状況です。また、年間の人的往来についても、日中間 514 万人、日韓間 546 万人、日露間 13 万人となっています。

(外務省、JETRO 調査)

同じく、外務省による意識調査でも「ロシアに対して親しみを感じている」日本国民は 10%に過ぎない結果となっています。これに対して、多くのロシア人は日本人には友好的であり、日本ブランドが大好きです。道路を走る車は殆ど日本製で、日本からは多くの中古車がロシアに輸出されています。若い人は日本のアニメが大好きです。女性は、日本製の化粧品や歯磨き粉は、高いけれど手放せないそうです。今回のソチ・オリンピック、パラリンピックで相互の親近感は一気に高まったと思います。

日露のトップ会談がオリンピック時に行われ、その後も日露経済交流促進会議なども開かれて、今後の経済交流も加速していくものと期待されていました。しかし、残念ながら、ウクライナ問題によって状況は急展開しており、当面の間日露経済交流の発展は緩慢なものとなる可能性は有ると思います。しかし、ロシアに根付いた日本ブランド嗜好は、将来的には必ずや両国の経済交流を発展させて行くことと思います。中長期的な観点でロシア市場を見守っていかれることをお勧めする次第です。

(執筆：WBC 所長 前田)

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ~横浜弁護士会よりお知らせ~

【中小企業のための ASEAN 進出支援セミナー~急成長する新たな経済圏との取引に向けて~開催のお知らせ 5/9】

ASEAN は、経済成長率が総じて高く、域内総人口が 6 億人を超える巨大で、日本から近い、新たな有望市場です。来年 2015 年末に予定されている経済統合を控え、加盟各国が特色のある外資誘致策を打ち出し、日本企業の誘致に非常に積極的です。横浜弁護士会では、ASEAN 進出や取引に関心を持つ中小企業の皆様を対象に、ASEAN 各国の法制度に精通した現地の弁護士を講師にお招きし、ASEAN 進出・取引に関するセミナーを開催いたします。この機会に、ぜひご参加ください。

◆開催日時：5月9日（金） 13：30～16：30

◆開催場所：横浜弁護士会 5階大会議室（横浜市中区日本大通9）

JR 関内駅南口・市営地下鉄関内駅より徒歩10分、みなとみらい線日本大通り駅より徒歩1分

◆対象：中小企業（個人事業主含む）

◆参加費：無料 ※事前申込不要

◆プログラム：

・ASEAN 6 カ国（マレーシア、インドネシア、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、タイ）各国の法律事情、海外直接投資、現地会社設立方法

・支援制度紹介：神奈川県、横浜市、川崎市

◆講師：ZICO law ネットワークに所属する各国法律事務所の弁護士（通訳あり）

<お問い合わせ>

横浜弁護士会 業務課（担当：三浦）

TEL：045-211-7705

■□■-----

7. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【国際ビジネス相談会のお知らせ 4/18, 4/22, 4/24】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談を毎月開催しています。IDEC 登録の海外ビジネス経験の

豊富な専門家による無料の個別相談です。具体的なビジネス相談から情報収集などに、お気軽にご利用ください。

▼ 4月の相談会はこちら▼

4月18日（金）中国（木村 行裕 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=439>

4月22日（火）ミャンマー・カンボジア（東 真奈美 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=441>

4月24日（木）ベトナム（武田 悠貴彦 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=440>

◆参加費：無料

◆対象：横浜市内企業

↓詳細・お申し込みはこちら（ユーザー登録、ログインの上お申し込み。）

<http://www.idec.or.jp/seminar/?gnr=032>

※ご都合に合わせて日程調整も可能です。

↓個別相談のお申し込み・専門家の検索はこちらから

<http://www.idec.or.jp/kaigai/soudan/index.php>

■□■

8. ----- ■□■

<広報協力> ～横浜インドセンターよりお知らせ～

【インド進出失敗しないシリーズ No.3 「失敗しないためのグローバル人材育成」～インドにおける体験的研修への取組み～ 開催のお知らせ 4/22】

日本企業がインドに進出して直面する課題の多くは、インドと日本の間の文化や価値観の違いに対する認識の不足に起因しています。本セミナーでは、豊富な映像や写真を用いて、実際の企業様の事例や弊社の経験を交えながら、インドで直面する様々な課題を乗り越えるための「グローバル人材育成」のヒントをご提供させていただきます。

◆開催日時：4月22日（火）

セミナー：14：00～15：30

ネットワーキング：15：30～16：30

◆開催場所：産業貿易センタービル2階 かながわグローバルビジネスセンター商談室

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

◆主催：一般社団法人横浜インドセンター

◆後援（予定）：神奈川県、横浜市経済局ほか

◆講師：久保木亮輔

（株式会社システムコンサルタント 国際・総合企画部、企画・マーケティング担当）2010年からの3年間、インド現地法人 System Consultant Information India (P)Ltd.に駐在。現地の運用業務に携わるとともに、インド側の担当として、グローバル人材育成事業に従事。

◆定員：40名 ※先着順、事前申込制

◆費用：無料

◆申込締切：4月18日（金）

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

<お問い合わせ>

一般社団法人横浜インドセンター

TEL : 045-222-7300

FAX : 045-222-7333

Email : vic@ktpc.or.jp

■□■
